

報道関係者各位

京都ノートルダム女子大学

---

---

2014（平成26）年度 科学研究費助成事業（科研費）研究成果発表会

---

---

本学では科学研究費助成事業（科研費）採択研究の成果を広く社会に還元することを目的に2012（平成24）年度から科学研究費助成事業（科研費）研究成果発表会を開催しています。

今年度は4つの研究成果発表を行います。どの発表も最新の研究成果の発表であり、興味深い内容となっておりますが、とくに発表3「都市の過疎地」における高齢者の日常生活行動の実態と住環境のあり方」は、京都市東山区において調査を行った研究の成果で、高齢者の自立した生活のために必要な生活環境のありかたを提示しています。都会の過疎化と高齢期における自立した生活という、多くの人々にとって切実な問題を取り上げており、一般の方にもぜひお伝えしたい内容です。（※参加無料、事前申込不要）

◆実施概要◆

◆名 称：2014（平成26）年度 科学研究費助成事業（科研費）研究成果発表会

◆日 時：2014年10月22日（水）15：30-17：30

◆会 場：京都ノートルダム女子大学 ユニソン会館3階 大会議室  
京都市左京区下鴨南野々神町1番地（地下鉄烏丸線「北山駅」下車徒歩7分）

◆プログラム：別紙パンフレット参照

◆URL：[http://www.notredame.ac.jp/kikakukaihatsu/kaken\\_2014happyokai.html](http://www.notredame.ac.jp/kikakukaihatsu/kaken_2014happyokai.html)  
（京都ノートルダム女子大学 公開講座・講演会）

◆問い合わせ先：

大学名： 京都ノートルダム女子大学  
代表者： 学長 芹田 健太郎  
所在地： 〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地  
担当者： 図書館情報センター 研究・情報推進課 課長 小山 みちる  
TEL： (075) 706-3789（研究・情報推進課） (075) 781-1173（大学代表）  
FAX： (075) 706-3793  
URL： <http://www.notredame.ac.jp/>  
E mail： [kikaku@notredame.ac.jp](mailto:kikaku@notredame.ac.jp)

## Press Release

【2014（平成26）年度 科学研究費助成事業（科研費）研究成果発表会】

◆プログラム 【2014年10月22日（水）】

### 発表 1（15:30～16:00）

**ジョイス文学とサイレント映画 –フィルム・アーカイブ研究を中心に  
須川 いずみ(人間文化学部 教授)**

発表概要：長い間ジェイムズ・ジョイス（1882年–1941年）研究者は高邁な字面に囚われて映画との関係に興味を示さなかった。しかし、ジョイス本人が生きた時代に映画が登場し、彼がそれに注目しないわけがなかった。

事実、ジョイスは映画と親密な関係にあったことがわかった。ジョイスと初期映画のアーカイブ調査が本発表のテーマである。

### 発表 2（16:00～16:30）

**学習意欲を高めるアラビア語教育 – コミュニカティブ・グラマーの提唱 –  
鷲見 朗子 (人間文化学部 教授)**

発表概要：本研究の目的は、日本の大学におけるアラビア語学習者の動機づけ、態度、アラブ文化への興味、コミュニケーション能力に焦点をあてた学習者要因の解明によって、学習意欲を高めることであった。学習者要因に関しては、特に学習者のアラブ文化への興味を高めることで、アラビア語習得の成果につなげることができると考えられる。

### 発表 3（16:30～17:00）

**「都市の過疎地」における高齢者の日常生活行動の実態と住環境のあり方  
竹原 広実 (生活福祉文化学部 教授)**

発表概要：当該研究は地域の独自性に着目し、「都市の過疎地」且つ「高齢化率 30% 以上」の地域を事例として取り上げ、高齢者の日常生活行動や住環境の実態と現状に対する評価を明らかにし、高齢者の自立を妨げない住環境のあり方について、地域独自の新たなニーズを探るとともに、外出実態を実験的に明らかにするものである。

### 発表 4（17:00～17:30）

**知識創造型ユビキタスな学びによる教員養成の基礎研究  
神月 紀輔 (心理学部 教授)**

発表概要：本研究では、教員を目指す学生を対象に次の研究を行った。多くの学生は ICT を利活用するイメージが少なく、学習者の主体的な学びの形態にも慣れていないことが分かった。デジタルカメラを用いた模擬授業の動画撮影とその動画を利用した振り返りや LMS を利用した意見交換による学びの深化を意図した学習方法により、他者の意見を Web 上で参照でき、写真・動画や自ら作成した指導案などのリソースを他者と共有することで自らの学習の進捗を実感できるようになった。

※参加無料、事前申し込みは不要です。（途中入退室可能）

【問合せ先】

京都ノートルダム女子大学 図書館情報センター研究・情報推進課

TEL : 075-706-3789 FAX : 075-706-3793 E-mail : kenkyu@notredame.ac.jp